

日本学術会議
史学委員会・哲学委員会合同 科学技術・学術の政策に関する歴史的・
理論的・社会的検討分科会（第26期・第2回）議事録

日時：2024年5月30日(木) 15:00～17:00

形式：オンライン開催

出席者：中村、加藤、一ノ瀬、伊藤、上原、隠岐、神里、川端、小嶋、佐野、三時、杉本、
高橋智子、高橋博子、田口、建石、野内、野家、橋本、溝口、師、横山

欠席者：河野、標葉

議題：

（1） 前回議事録の確認

前回議事録を確認した。

（2） 今後の進め方について

冒頭で、前回欠席した委員からの自己紹介と共に、本分科会から提言あるいは見解として
発出する文書で扱うテーマの再確認を行なった。そのうえで、各委員が参加を希望するテ
マごとにグループに分かれて、議論する内容を検討した。

その後、全体での議論を行い参加希望の状況から、1) 「科学技術・イノベーション政策
のあるべき姿」 & 「医療技術と倫理」、2) 「軍学協働および経済安全保障」 & 「大学の自治
とガバナンス」の2テーマ（チーム）で検討を行うこととなった。文書全体の立て付けは要
検討事項として先送りされた。

各自のメールアドレスの分科会内での共有について確認された。今後、チームごとに会合
等を設定して検討を進めていくこととし、分科会は年3回をめぐりに開催することとした。